

令和元年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市下山スポーツセンター		
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	2019年4月1日 ~ 2024年3月31日
担当課	東区地域課		
所在地	新潟市東区下山1丁目121番地		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 21,910.57㎡（コミュニティハウス部門含む）、延床面積 3,278.977㎡（コミュニティハウス部門含む） 建築構造 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨鉄筋造） 主な施設内容（構成施設の内容） 屋内プール（2階建） 1,069.90㎡ トレーニングルーム 418.95㎡		

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性（東区の健康増進施策の方向性である、メタボリックシンドロームの改善や運動の習慣化）に沿った自主事業の提案・実施に努めること

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページ等による情報提供更新月1回以上	HP更新月1回以上 区だより・市報掲載 館長ブログ・スタッフ 通信を随時更新	A	ホームページ等による情報提供の回数は目標を上回り、積極的に広報活動を行っていることを評価
	基準利用者数の達成	利用者数年間110,000人以上	134,019人	A	目標値を10%を超えて達成したことを評価(推定年間利用者数が目標値より31.7%増) ※新型コロナウイルスの影響を考慮した推定年間利用者数144,897人
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者アンケートで「満足」が60%以上	施設管理8種全項目の満足度平均値82%	A	満足度平均値が目標値を10ポイントを超えて達成したことを評価
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には14営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	適切に対応している。要望12件のうち対応改善5件	B	苦情対応マニュアルは整備され、苦情・要望については必要に応じて適切に対応していた
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年2回以上実施	海岸一斉清掃参加 下山中職業講話など講師派遣3件 大形中職場体験など体験学習協力3件	A	社会貢献活動の実施は目標を上回り、学校活動にも協力したことを評価
	本市施策に合致したサービス提供	・本市施策に合致した自主事業(スポーツ教室等)を年間110教室以上実施 ・各種スポーツ教室に延14,000人以上参加	教室数148 延参加者数17,046人	A	目標値を、10%を超えて達成したことを評価(教室数は目標値より34.5%増、推定年間参加者数が目標値より30.5%増) ※新型コロナウイルスの影響を考慮した推定年間参加者数18,273人

財 務	利用者一人当たりのコスト削減額	利用者1人あたりのコストを950円以下	882.7円	A	目標値を10%を超えて達成したことを評価(推定コストが目標値より16.2%減) ※新型コロナウイルスによる休館の影響を考慮した推定コスト796円
	管理運営経費削減への取り組み	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	節水コマ設置継続 照明間引き コピー用紙裏紙利用 社内LAN構築による業務の効率化 電気供給業者の入札による光熱費削減	B	節水など、省エネ及び環境に配慮した取り組みを実施していた
	市の歳入の増加	使用料収入(免除料金含む)が年間 25,000千円以上	26,024,130円	A	目標値を10%を超えて達成したことを評価(推定年間使用料収入が目標値より11.8%増) ※新型コロナウイルスによる休館の影響を考慮した推定年間使用料収入27,954,996円
業 務	他施設との連携に関する理解	他施設と連携して実施する取り組みを年4回以上実施	館長会議の開催 東区MTGの実施 コミュニティハウス合同の消防訓練	A	定期的に施設間での連絡調整・意見交換を行ったほか、会議以外の手段による情報共有・施設間連携を積極的に行ったことを評価
	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	適切に対応している。	B	適切に実施していた
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年2回以上実施	危機管理マニュアルの設置 防火管理者の配置 消防訓練年2回実施	B	適切に実施していた
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されている(避難の誘導や蘇生対応等) ・市の主管課及び警察・消防への連絡体制が整備されている	普通救命講習Ⅱ全員受講 緊急連絡網の整備 事故発生時のマニュアル整備	B	適切に実施していた
	自己管理システム	事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	利用状況分析報告書にて課題の抽出と改善案の提示	B	適切に実施していた
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件	発生無し	B	事件、事故発生の報告なし
	関係法令の遵守	個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修年1回以上	接遇研修実施 コンプライアンス研修実施	B	適切に実施していた
	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	業務基準書に定める事項を厳守	B	適切に実施していた
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に対応している。	B	適切に配置されていた
	配置人員のスキルの習得度	職員研修を年3回以上実施	インストラクション研修会7回実施 他	B	適切に実施していた
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	庶務研修による労働時間管理の徹底 衛生推進者の配置 ハラスメント防止推進員の配置	B	適切に実施していた

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

市内にて屋内・屋外合わせて複数の指定管理施設を運営している当公社では週一回の館長会議や教室担当者会議にて情報共有を密にすることで苦情や要望などの情報をいち早く捕らえ対応するシステムを構築している。加えてボトムアップ提案をパートスタッフまで広く募集し、よりお客様に近い視線での施設運営改善策を常に探っている。集められた提案は全館全職員が閲覧でき、優秀な提案には月一回の表彰もある。職員のやる気を引き出しながら最新の需要に適したサービス提供を今後も続けていく。

所管課による総合評価(所見)

令和元年度から5年間の指定管理業務の1年目にあたる下山スポーツセンターの指定管理業務は、基準書、業務計画書に基づき適正に管理運営されている。市と施設管理者及び区内施設間の情報共有も適切に行われており、指定管理者として良好だと評価できる。

また、清掃などのボランティア活動参加や学校活動への協力など、地域貢献にも力を入れている点は、評価できる。

今後も積極的な広報活動やスポーツ教室の開催を図るなど、利用者の多様なニーズに対応したサービス提供を行い、利用者数及び顧客満足度の向上を図る取り組みがなされることを期待する。併せて、情報共有にあたっては、引き続き市との連携を密に図るよう努められたい。